

RSA-PCI3/RSA-PCIL/RSA-EXP
取扱説明書

Step1 インストールする

ヒント

- 本製品はまだ接続しないでください。
- Windowsはコンピュータの管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。

1 添付のサポートソフトCD-ROMをセット

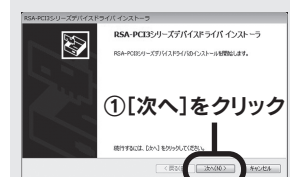
※自動再生画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって [AUTORUN.EXEの実行] をクリックします。

2 I-O DATA [デバイスドライバ] をクリック

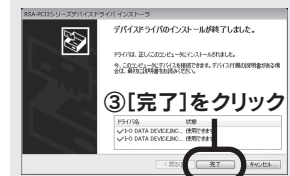
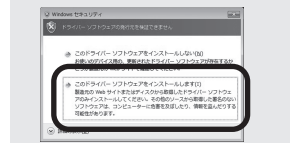
※メニューが表示されない場合は、コンピュータ等からCD-ROM内の [Autorun(.exe)] をダブルクリックします。

※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって、[はい] または [許可] をクリックします。

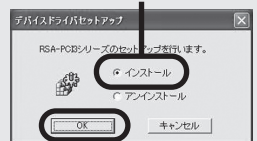
3 画面の指示にしたがってインストール (画面例: RSA-PCI3シリーズ)

Windows 10 / 8 / 7 / Vista、
Windows Server 2012 /
2008 R2 / 2008 の場合②[このドライバーソフトウェアを
インストールします]をクリック

※2回表示されます。
※Windows 10/8、Windows Server 2012では表示されません。

④サポートソフトCD-ROMを取り出し、
Windowsをシャットダウンする

※Windows Vistaの場合、通常の終了ではなく、シャットダウンをしてください。

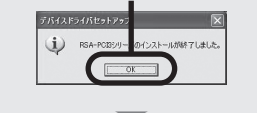
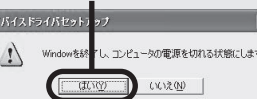
Windows XP / 2000、
Windows Server
2003 R2 / 2003 の場合①[インストール]にチェックが
あることを確認

②[OK]をクリック

③[OK]をクリック



④[OK]をクリック

⑤サポートソフトCD-ROMを
取り出し、[はい]をクリック

※パソコンの電源が自動的に切れます。

以上で、インストールは完了です。次に「Step2 接続する」へお進みください。

Step2 接続する

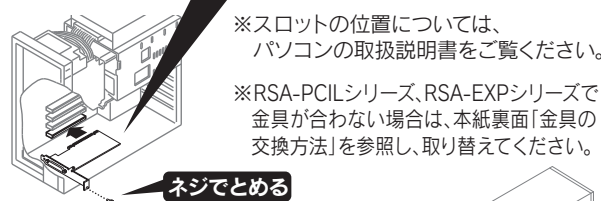
1 パソコンおよび周辺機器の電源を切り、各電源ケーブルをコンセントから抜く

2 パソコンのカバーを取り外す

※取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

3 空いているPCIバスのスロットカバーを取り外し、本製品を装着

RSA-PCILシリーズ、RSA-PCI3シリーズ ⇒ PCIバスへ装着
RSA-EXPシリーズ ⇒ PCI-Expressバスへ装着

4 ①添付の専用ケーブルを
本製品に挿しこむ
②ネジで止め、固定する

(例: 4ポートタイプの場合)

※一部のパソコンでスロット開口部が狭いために、ケーブルのコネクターがスロット開口部に引っかかり、奥までしっかり差し込めない場合があります。スロット開口部の板金厚が1.5mm以下であれば、コネクター内部の接触ピンの長さが充分接触するため、固定ネジを締めることで支障なくご使用になれます。

5 パソコンのカバーを取り付け、パソコンおよび周辺機器の電源ケーブル等を元に戻す

6 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する
⇒自動的にドライバがインストールされます。

※コンピューターの管理者 (Administrator) 権限でログオンします。
※本製品を複数枚使用する場合は、1枚目のインストールおよび接続がすべて終わってから、2枚目のインストールおよび接続をおこなってください。

Windows 10 / 8 / 7 / Vista / 2000、
Windows Server 2012 /
2008 R2 / 2008 の場合

以上で、接続は完了です。
次に「Step3 ポートの確認と
変更」へお進みください。

Windows XP、
Windows Server
2003 R2 / 2003 の場合

画面の指示にしたがってインストールします。

①[いいえ、今回は接続しません]
を選択

②[次へ]をクリック

③[ソフトウェアを自動的にイン
ストールする]が選択されて
いることを確認

④[次へ]をクリック

※右の画面が表示された場合は「戻る」をクリックし、サポートソフトCD-ROMを取り外してから「次へ」をクリックしてください。

⑤[続行]をクリック

⑥[完了]をクリック

以降、製品のポート数分、本手順を繰り返します。

※2ポートタイプはあと2回、4ポートタイプはあと4回、8ポートタイプはあと8回繰り返します。

以上で、接続は完了です。次に「Step3 ポートの確認と変更」へお進みください。

Step3 ポートの確認と変更

本製品のCOM番号の確認方法と変更手順を説明します。OSによりCOM番号の割り当てられ方および確認方法が異なります。

ヒント

本製品のCOM番号の割り当てられ方

●Windows 10/8/7、Windows Server 2012/2008 R2の場合
ご利用の環境で未使用のCOM番号 (COM3以降) が自動的に「ランダム」に割りあたります。

●Windows Vista / XP / 2000、Windows Server 2008 / 2003 R2 / 2003の場合
ご利用の環境で未使用のCOM番号 (COM3以降) が自動的に小さい番号順に割りあたります。
・本製品に割り当てられたCOM番号の小さい番号順に、添付の専用接続ケーブルのコネクター [P1] から順に割り当てられます。

ヒント

使用中のCOM番号と入れ替える場合

使用中のCOM番号に変更したい場合は、それぞれを一旦、未使用のCOM番号に変更した後、設定したいCOM番号に変更しなおします。

例: ポート2とポート3のCOM番号を変更する場合

①変更前	②一旦未使用の番号に変更	③設定したい番号に変更
ポート1 COM3	ポート1 COM3	ポート1 COM3
ポート2 COM5	ポート2 COM7	ポート2 COM4
ポート3 COM4	ポート3 COM8	ポート3 COM5
ポート4 COM6	ポート4 COM6	ポート4 COM6

※この例の場合、COM番号の変更の作業を4回おこなうことになります。

Windows 10 / 8 / 7、Windows Server 2012 / 2008 R2 の場合

※コンピューターの管理者 (Administrator) 権限でログオンします。

1 添付のサポートソフトCD-ROMをセット

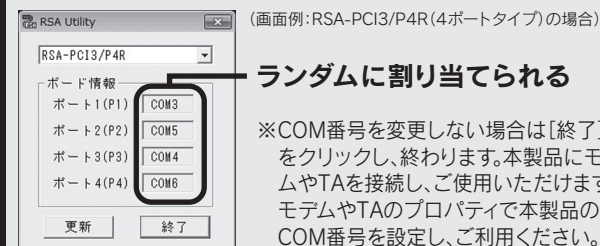
※自動再生画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって [AUTORUN.EXEの実行] をクリックします。

2 I-O DATA [ユーティリティ] をクリック

※メニューが表示されない場合は、コンピュータ等からCD-ROM内の [Autorun(.exe)] をダブルクリックします。

※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] または [許可] をクリックします。

3 各ポートに割り当てられているCOM番号を確認

4 COM番号を変更する場合は、[コンピューター]を右クリックし、
[プロパティ]⇒[デバイスマネージャー]の順にクリック

※Windows 10 / 8、Windows Server 2012の場合は、画面左下を右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。



※ご利用環境によりCOM番号は異なります。

※Windows 10 / 8、Windows Server 2012の場合、「Exar's Communications Port(COMx)」と表示されます。
※RSA-EXP/P2RをWindows 10 / 8、Windows Server 2012でご利用の場合、デバイスマネージャーではCOMが4ポート表示されますが、ユーティリティで表示されるポートのみが使用可能となります。



①[ポートの設定]タブをクリック
②[詳細設定]をクリック

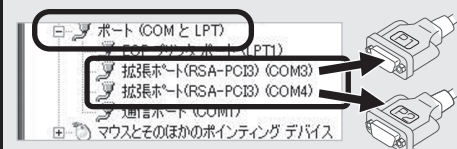
Windows Vista / XP / 2000、
Windows Server 2008 / 2003 R2 / 2003 の場合

※コンピューターの管理者 (Administrator) 権限でログオンします。

1 [コンピューター] (またはマイコンピュータ) を右クリックし、
[プロパティ]⇒([ハードウェア]⇒)[デバイスマネージャ]
の順にクリック

(画面例: RSA-PCI3シリーズ)

2 ①[ポート (COMとLPT)] をダブルクリック



②各ポートに割り当てられているCOM番号を確認

以上でポートの確認は終了です。本製品にモデムやTAを接続し、ご使用いただけます。モデムやTAのプロパティで本製品のCOM番号を設定し、ご利用ください。

※COM番号を変更する場合は、左記「Windows 10 / 8 / 7 / Windows Server 2012 / 2008 R2の場合」の手順5〜手順9と同様の手順で変更してください。

7 ①[COMポート番号]から未使用の番号を選択

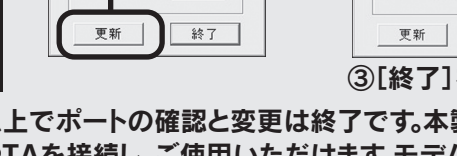


8 [OK]をクリック

9 ①ユーティリティ画面の [更新] ボタンをクリック



②COM番号を確認



③[終了]をクリック

以上でポートの確認と変更は終了です。本製品にモデムやTAを接続し、ご使用いただけます。モデムやTAのプロパティで本製品のCOM番号を設定し、ご利用ください。

